

八尾ロボットフェア2020「第12回八尾ロボットコンテスト」に協賛 ～「ロボフェンシング」で技術を競う～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、2月29日（土）に開催された「八尾ロボットフェア2020 第12回八尾ロボットコンテスト」に協賛しました（12年連続）。

このフェアは、八尾の製造業を中心とした中小企業の異業種交流会「マテック八尾（代表幹事 福田吉宏）」のロボット分科会が、“八尾市をロボット産業の生まれ故郷にする”ことを目的に2009年から毎年開催しているもので、当金庫は第1回から協賛しています。

当日は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小して開催されましたが、ものづくり企業と学生の13チームが出場し、アイデアや工夫を凝らしたユニークなロボットの熱戦に会場は大いに盛り上がりました。

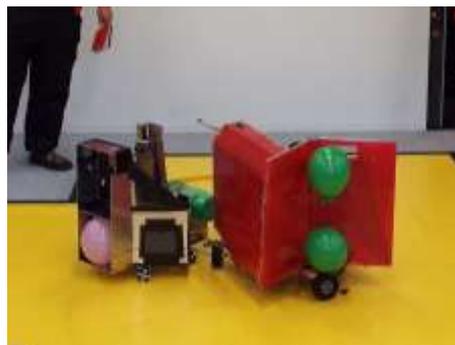
当金庫は「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから信頼され、愛される金融機関を目指し、今後とも、ものづくり企業の取組支援を通じて、地元大阪の発展に貢献してまいります。

記

1. 開催日 令和2年2月29日（土）
2. 開催場所 八尾商工会議所 3階セミナールーム
3. 参加チーム 13チーム
4. 競技内容 ロボフェンシング



工夫を凝らしたロボットが大活躍



白熱したロボフェンシング

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

